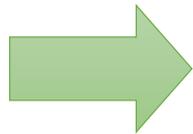


自立支援・重度化防止に向けた 取り組みの推進について

地域包括支援課

介護保険法の基本理念

- 高齢者が要介護状態になることをできる限り防ぐことや、要介護状態になっても状態がそれ以上悪化しないようにすることで、高齢者が住み慣れた地域において、自立した日常生活を送れるよう支援する。



柏市ケアマネジメントに関する基本方針の策定

- 令和3年2月策定（参考資料1参照）
- 利用者本人をはじめ、介護支援専門員や介護事業所、地域包括支援センター、地域のボランティア、そして保険者である柏市を含めた、ケアマネジメントに携わる全ての関係者が主体となり、この基本方針に沿って理念の実現を目指す

自立支援に向けたケアマネジメント

- 地域包括支援センターや介護支援専門員が、本人の興味・関心や生活上の困りごとを把握したうえで、本人の「したい・できるようにになりたい」と思う生活を実現する
- できないことや困りごとに対してサービスに当てはめる補完的なケアマネジメントではなく、自立した生活を実現するための、本人の「やりたいこと」に向けた目標設定や支援のマネジメントが重要
- 課題解決や生活機能を向上させるために、本人・家族の生活背景や、状態像を十分に把握し、課題を抽出する。
- できることは本人が行うことが基本となるため、本人の生活機能の向上に対する意欲を引き出し、サービス利用後の生活をわかりやすく、イメージできるようにする

自立支援に向けたケアマネジメントの推進① 柏市版介護予防プランチェックリストの活用

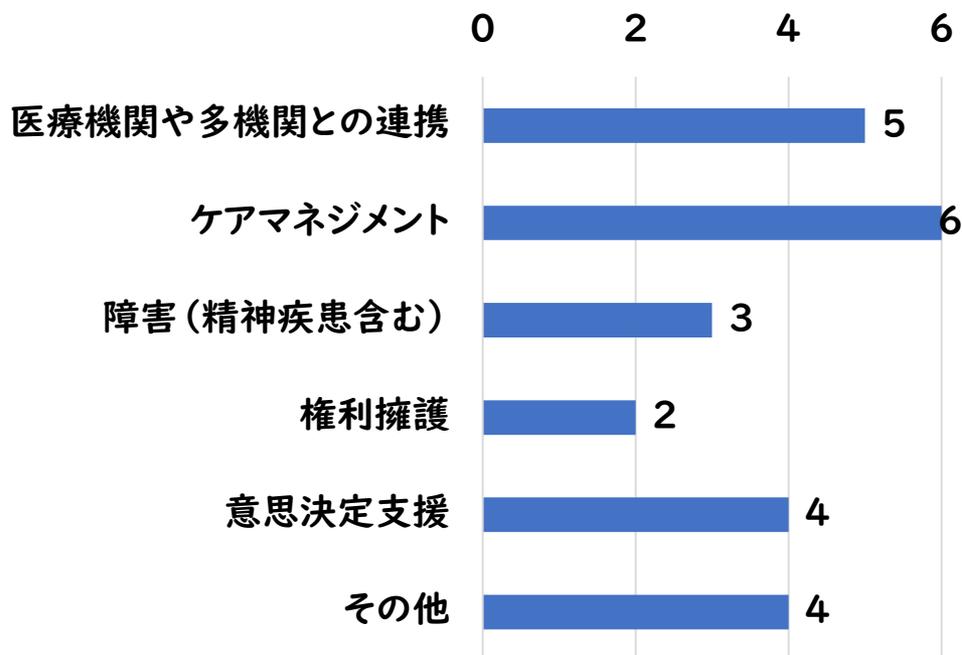
- 令和元年12月作成（参考資料2参照）
- 2021年の介護保険法改正においても自立支援・重度化防止の推進が大きなポイントとなっている。
- 地域包括支援センター職員や介護支援専門員が、要支援者等のケアプラン作成の際に、必要な視点を理解するためのツール。
- 自立支援・重度化防止に向け、ケアマネジメントの平準化を推進していく。

自立支援に向けたケアマネジメントの推進②

地域包括ケア地区別研修会の実施

- 介護支援専門員が、自立に資するケアマネジメントを適切に行えるよう，各地域包括支援センターが研修会を開催
- R2年度は計24回実施

【研修の内容】



【研修の理解度】

どちらでもない、あまり理解できなかった、8.8%

